

# 例会報告

第2573回例会報告議事録

日時 令和元年6月11日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「我らの生業」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.: 寺井会員

## 会長挨拶

荒井会長



今月はロータリーの親睦活動月間です。

ロータリーは、さまざまな国や文化から同じ関心事を分かち合う会員が集まるロータリー親睦グループを通じて世界中に広められた親睦という概念を土台としています。このロータリー親睦活動によって、我々は生涯にわたる友情を築くだけでなく、自らの関心を保ち、活動への意欲を一層高めながらロータリーに積極的に関わっていくことができます。

ロータリーの親睦活動は、エスペラント語に関心を持つロータリアンが集まったことをきっかけに1928年に非公式に始まり、1947年にはボート好きのロータリアンのグループが、自分たちの船にロータリーの旗を掲げ、自らをロータリアンの国際ヨット親睦グループと名乗り始めました。

ロータリー親睦活動の範囲は月日を経て変化してきましたが、今日でも変わらぬその目的は、友好の下にロータリアンを結び付け、各々が楽しみとするレクリエーションまたは職業的活動の場を提供することです。

皆様方のクラブ、グループ、地区で行なわれている親睦奉仕活動を改めて確認いただき、積極的な参加をお願い申し上げます。

## 親睦委員会報告

米田副委員長



あさって13日(木)に観劇に16名で行く予定です。バスでお迎えに行く時間等ファックスでお送りしていますので、皆様遅刻のないようにお集まり下さい。夕飯をまた石原会員にお願いしまして、横浜の叙々苑で楽しく食事をしたいと思います。

先月お休みされていた5月生まれの荒井会長と、先週お休みされていた鈴木会員と私の誕生祝いを行ないたいと思います。荒井会長、結婚20周年もおめでとうございます。

### 荒井会長より

ありがとうございます。5月10日で56歳になりました。

ロータリーで誕生日をお祝いしていただくのが今回で7回目です。ロータリーでお祝いしていただくようになってから、すごく仕事をがんばれるようになって、自分を磨けるようになってきたような気がします。



### 鈴木会員より

私は71歳になりました。一番感謝だと思うのは、父が私が58歳の時に、母は60歳の時に亡くなり、私は兄弟が5人いまして私が末っ子ですが、私を筆頭に10歳上の一番上の姉を含めて全員元気で過ごしていることです。親の分まで命をいただいています。

年を取る度に出来る事が出来なくなるということをよく聞いていたのですが、忘れ物だらけです。いつもスタッフが、先生、メガネがここにありました、時計ここにありました、というようなことが多いです。

若干、腰が痛かったり、肩が痛かったりということがあります。70を過ぎると、そういうことが多くなってきて、これから先どうなるんだろうと思います。

わからないことがわかり出した事はすごく恵みだと思います。今まではたぶんそうかな、ということが明らかになってきました。自分の性格も嫌という程見つめざるを得ないような。段々、頑固になってきました。自分はA型かなと思っていたら、超A型かなと思ったりします。うるさすぎる面がある



のかなと思うので、すこし緩めて寛容になれる自分でありたいなと思います。ただ同時に、うるさく言わないといけない年代にもなっていますし、これだけは譲れないぞというところは伝えていかないといけないのかなとも思っています。

頑固じじいに段々なってきましたが、どうぞ皆さん宜しくお付き合いの程よろしくお願い致します。



#### 米田会員より

お祝いどうもありがとうございます。19日に51になります。ロータリーで祝っていただくのは、私はちょうど10回目になります。あっという間に10年経ってしまったなと思っております。

その時は一番若かったのですが、たくさんの方が入会してくださって、非常にいいなと思っております。

いつもいろんな目標を言って、痩せたり太ったりというような話をよくしていますけれども、もう現状維持で健康を保って行きたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。



#### 荒井会長より

結婚20周年のお祝いありがとうございます。私みたいな男に20年付いてきてくれたので、かみさんに感謝のなんかをしないといけないのかな、ということで話したら、銀座のティファニーの本店に行きたいと言われ行きました。

お店に着きましたら、担当者がすぐに来て「お取り置きが準備できています」と、イエローダイヤモンドの指輪を3つ出してきました。その中で一番大きなものを買わせていただきました。大変記念になりました。次の25周年まで仲良くやって行きたいと思います。ありがとうございました。

## 出席報告

石原副委員長



23名(出席免除者含む)出席(全員で31名) 出席率74.19%

業務による欠席が8名。

業務の為：小野会員、倉持会員、小池会員、古谷野会員、関根会員、福武会員、前田会員

## 研修委員会報告

服部委員長



今年度の研修委員会の課題の一つであった新入会員向けのガイダンスを作成し、先週の理事会で承認を得ましたので、皆さんにお配りしました。

今夜のファイヤーサイドミーティングには、そのガイダンスと活動計画書をお持ちいただきたいと思っております。

私が入会したのは7年半前の1月の終り頃なのですが、入会したすぐ後にIMがありました。先輩に「IMって何ですか」と聞いたら「行けばわかる」と言われて行ったのですが、何もわかりませんでした。また、私が入会した当時には局長と呼ばれる方がいて、ロータリーには会長幹事の他に局長がいるのかなと思っていたのですが、その方は郵便局長さんでした。

要するに、入会した当時は右も左もわかりませんでした。自分が入会した時に知りたかった事をそのガイダンスにまとめてあります。新入会員の目線で作ったつもりです。

ロータリーには形と心というものがあると思います。

心というのはロータリーの目的とは？五大奉仕は？歴史は？というようなことになると思いますが、ガイダンスに書いてあるのは、どういう組織になっているのか、という形だけになっています。

心の方は、今までのロータリーの出版物がありますので、そういうものを見ていただきたいと思っております。

来年度以降の研修委員会でもっと形のいいものに仕上げただけであれば幸いかなと思います。

本日、ファイヤーサイドミーティングが我孫子駅前のけやきプラザ8階の調理室で6時半より行なわれます。瀧日先生と鈴木公三先生に講師をお願いしてあります。その後に懇親会があります。場所はラインの方でお知らせしていると思っております。どうぞよろしく願いいたします。

以上です。ありがとうございました。



- ・来週18日の例会に溜川ガバナー補佐と小笹ガバナー補佐幹事が最後のご挨拶ということで来られます。

## 2019-2020 年度 活動計画



### 木村会長エレクト

次年度会長を仰せつかりました木村です。よろしくお願いします。

2019-20年度の国際ロータリーのマーク・ダニエル・マローニー会長は年度テーマとして「ロータリーは世界をつなぐ」という表題を掲げています。我孫子クラブでも、つながりを深めて、クラブを元気にするということをモットーに社会奉仕活動、親睦活動を継続して活動していきたいと思ひます。

活動計画としましては、二つ柱を掲げています。

地区研修等で諸岡ガバナーエレクトが、ロータリーを成長させる、家族を参加させるということテーマに掲げていらっしゃいましたので、我孫子も、クラブを元気にして成長させたい、家族を参加させたいという所を活動計画に盛り込んでいます。

今までロータリーの活動は単年度活動だったのですが、中期的な活動を継続するようと言われていひますので、我孫子クラブでも中期的な戦略計画の委員会を設置したいと思ひます。

私の年度から、次年度の会長幹事、ノミニーの会長幹事、3世代の会長幹事で中期戦略委員会を何ヶ月に1度くらいは開き、活動の擦り合わせをしていひたいと思ひますので、ご協力いただきたいと思ひます。

これは歴代の会長幹事もされていることですが、各委員会との定期的な打合せを行い各活動を活発にし、また積極的に家族の方が参加できるような親睦活動をしていひたいと思ひます。

会員増強については、次年度、次次年度で、40人に向けて継続的な活動をしたいと思ひます。

社会奉仕活動やロータリー活動については、例年どおり継続していひながら、勉強する場も設けたいと思ひます。

例会の運営の仕方については、ニコニコを最後に集めていひましたが、最初に集めて、発表していただく形に変えて行こうかと考えていひます。

我孫子クラブの歴史を築かれたチャーターメンバーの方々や、歴代の会長をはじめ諸先輩の方々に心から感謝して、我孫子クラブの伝統と誇りを受け継いで、微力ながら次世代の会員に魅力あるクラブになるように引き継いで参りますので、皆さんご協力いただければと思ひます。

お手元に次年度の役員・理事・委員会構成の組織表をお渡ししましたので、担当をご確認いただき、ご協力いただければと思ひます。

今までと変わった部分としては、直前会長と副会長を別々にしました。副会長は佐藤先生が引き受けてくださることになりました。



### 藤本幹事エレクト

次年度幹事を務めさせていただきます藤本です。よろしくお願いします。次年度の例会スケジュール案はできていひますが、川村学園の予定も踏まえて、決定しましたら皆様にお届けしたいと思ひます。

次年度は家族の親睦を深めるという事で、隔月か、2~3ヶ月に1回、家族親睦例会を行ないたいと思ひます。



### 研修委員会 荒井次年度委員長

次年度は、ロータリークラブとは何か、ロータリアンとは何か、いくつかのジャンルに分けて、見識高く、経験豊富なパストガバナーや会長経験者に研修をお願いして、お話を聞く場を設けたいと思ひます。

ロータリーリーダーシップ研修会の受講修了者が我孫子クラブには一人もいひませんので、複数の受講者を送りたいと思ひます。



### クラブ管理運営委員会 村越次年度委員長

クラブ管理運営委員会は、親睦、出席、プログラム、研修を総括する委員会だと考えております。

活動方針としましては、クラブを元気にするというを基本理念に活動していきたいと思っております。クラブを元気にするためには、出席率の向上が一番だと思いますので、例会内容を魅力あるものにする事と同時に、食事を有意義にできるように席順等を工夫していきたいと思っております。

つながりを深める為に、親睦委員会と協力して、家族を含めた会員間の交流を深める例会や親睦事業をしていきたいと思っております。

出席率を向上するために、今年度、依田幹事が中心になってラインの連絡網を構築していただきましたので、それをフルに活用していきたいと思っております。

来年のSAAの柳田さんと協力して、例会時の席順等も工夫し、魅力ある外部卓話の実現、会員交流の親睦事業をしていきたいと思っております。

今夜、ファイヤーサイドミーティングがありますが、新入会員の研修を、随時行なっていきたいと思っております。



### ロータリー財団委員会 塩毛次年度委員長

基本的な所ですが、「ロータリー財団はクラブの活動を支援する部門です。ロータリーが活動する費用の財源は寄付金です。ロータリー財団への寄付はロータリーの活動資金の支援です。寄付は第二の奉仕です」ということになっていますので、改めて認識しておいていただければと思います。

今年の活動方針は、寄付金を募る、ということになりますが、主にどんな所に重点を置いて寄付金が使われているのかを少しお話いたします。

現在、ロータリー財団の重点は人道的奉仕です。七つあります。

1.ポリオ根絶(今まではポリオ撲滅でしたが、あとほんのちょっとでなくなるので今年度からポリオ根絶に変わりました)、2.平和と紛争解決、3.疾病予防と治療、4.水と衛生、5.母子の健康、6.基本的教育と識字率向上、7.経済と地域社会の発展の7点です。

寄付には4つの種類があります。1.年次基金寄付、2.ポリオプラスに関する寄付、3.恒久基金の寄付、4.その他特別な時の寄付の4つです。

年次基金寄付は今年は1人150ドルお願いしたいとRIより言われていますので、皆様たくさんの寄付をしていただければと思います。

11月がロータリー財団の月間で寄付金を集めるのですが、10月が米山月間で、10月に米山で寄付金を出されて、11月のロータリー財団は寄付金を受けづらいというのがあったと思いますので、早めに少しずつ集めて11月に送る事も考えてみたいと思います。

## 閉会の言葉

荒井会長

これで例会を閉会いたします。点鐘します。

## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
荒井会長	お誕生日、結婚記念20周年お祝いありがとうございました。	2,000円
木村会員	次年度よろしく願いいたします。	1,000円
佐藤雅教会員	ここ2-3日 梅雨寒の様です。	1,000円
志賀会員	久しぶりに出席しました。	1,000円
澁谷会員	久しぶりに出席しました。	1,000円
鈴木会員	お誕生祝いありがとうございました。	2,000円
日暮会員	おめでとうございます。	1,000円
藤本会員	服部会員わかりやすいガイダンスありがとうございます。	1,000円
村越会員	花火大会の寄付、まだまだ募集中です。	1,000円
柳田会員	来週 社員旅行のためお休みします。	1,000円
米田会員	誕生日の祝いありがとうございます。	1,000円
当日計		13,000円
今期累計		308,650円

今週の表紙「杉村楚人冠邸」千葉県我孫子市緑2丁目5番5号

杉村楚人冠は明治末期から昭和前期にかけて東京朝日新聞で活躍したジャーナリストです。関東大震災で二人の子供を失ったのを機に一家で我孫子に移住し、手賀沼の景観保護への取り組み、我孫子ゴルフ倶楽部の開設等、我孫子の発展に尽力しました。邸内には楚人冠の愛した椿の花がたくさん植えられています。平成22年に我孫子市の指定文化財になりました。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。